



9月の新着図書案内

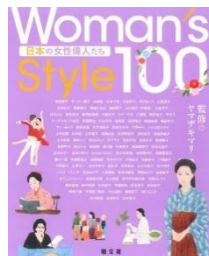


教養・実用書

◆ あしたから出版社

◆ いじめをやめられない大人たち

◆ Woman's Style 100
～日本の女性偉人たち～



◆ フィンランドは今日も平常運転
～笑いと困惑、たまに切ない。
人間味あふれすぎるフィンランドの人たち～

◆ 最期まで在宅おひとりさまで機嫌よく

島田潤一郎

(ちくま文庫)

木原克直

(ポプラ新書)

ヤマザキマリ／監修

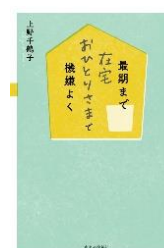
(昭文社)

芦澤桂



(だいわ文庫)

上野千鶴子



(中央公論新社)

いじめを
やめられない
大人たち



読んで旅するよんたび

◆ **見るだけでデザインセンスが身につく本**



日本デザイン／著
大坪拓摩／監修

(SBクリエイティブ)

◆ **名医が教える飲酒の科学**
～一生健康で飲むための必修講義～

葉石かおり／著
浅部伸一／監修

(日経BP)



◆ **図解リノベーション大百科**



(エクスナレッジ)

◆ **イチバン親切なおさいほうの教科書**

クライ・ムキ

(新星出版社)



◆ **あっちこっち食器棚めぐり**



伊藤まさこ

(新潮社)

◆ **かこさとし**
～子どもたちに伝えたかったこと～

かこさとし
鈴木万里、鈴木愛一郎

(平凡社)



戦後、価値観が180度転換する中、軍国主義を無批判に受容した自己への反省から、後の人生を子どものために生きると決意した加古青年の軌跡を、残された作品や資料から辿る。(出版社HPより)

小説

◆ 紙の鼻 ～ハーシュソサエティ～

町火消の少年と、老舗を受け継ぐ姉妹。
日本橋を舞台に繰り広げられる、
絆と信頼の物語！（帯より）

貫井徳郎

（文藝春秋）

これは、人ひとりを殺したら
死刑になる世界の物語である
想像力の限界に挑む



◆ 浮世小路の姉妹

佐伯泰英

（光文社時代小説文庫）

◆ わたしの幸せな結婚 〈六〉

顎木あくみ



（KADOKAWA
／富士見L文庫）

◆ 家庭用安心抗夫

芥川賞候補作



小砂川チト

（講談社）

ちよっぴいづらい今日の向こうは、光と音があふれてる。
——私は、ぼくは、どうして生まれてきたんだろう？



◆ 掬えば手には

瀬尾まいこ

（講談社）

◆ 星屑



村山由佳

（幻冬舎）

◆ こいごころ



畠中恵

(新潮社)

◆ マイ・プレゼント

アート×ショートショート
美しくて癒される一冊

青山美智子 / 著
U-ku / 絵

(PHP
研究所)



◆ セカンドチャンス

母親の介護を終え、今度は自分ファーストに生きたい
水泳教室に飛び込んだら、人生がゆるゆると転がいだした
——人生、まだまだ捨てたもんじゃない (出版社HP参照)

篠田節子

(講談社)



貯金、節約、投資、奨学金……
楽しく読みながらお金について考
え直したくなる!

◆ 財布は踊る



原田ひ香

(新潮社)

◆ 蹴れ、彦五郎

今村翔吾

(祥伝社)

◆ 先祖探偵

新川帆立

(角川春樹事務所)

◆ 空を駆ける

梶ようこ

(集英社)



◆ 夢をかなえるゾウ〈0〉
ーガネーシャと夢を食べるバクー

◆ 三体Ⅹ
: 観想之宙(かんそうのそら)



水野敬也

(文響社)

宝樹／著
大森望
光吉さくら
ワン・チャイ／訳

(早川書房)



エッセイなど

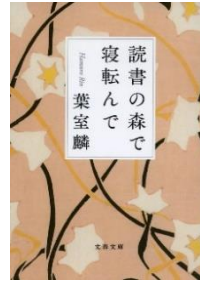
◆ 今日もごきげんよう



松浦弥太郎

(マガジンハウス)

◆ 読書の森で寝転んで



葉室麟

(文春文庫)

◆ 吉村昭の人生作法
～仕事の流儀から最期の選択まで～



谷口桂子

(中公新書クラレ)

◆ スマホになじんでおりません



群ようこ

(文藝春秋)

◆ 私と街たち(ほぼ自伝)



吉本ばなな

(河出書房新社)

◆ 小さいわたし



益田ミリ

(ポプラ社)

◆ 本を読んだら散歩に行こう

村井理子

(集英社)

◆ パリの空の下で、息子とぼくの3000日



辻仁成

(マガジンハウス)